

基本方針／人口ビジョンの達成

基本理念／暮らして楽

女性が住みたいまちづくり — 女子力アッププロジェクト —

施策 1 女性の声を反映するまちづくり

- ①女性まちづくりグループの育成・支援
- ②町行政における女性の視点の反映

施策 2 若い世代の出産・子育ての支援

- ①子育てにおける経済的負担の軽減
- ②子育てを楽しめる環境づくり、居場所・憩いの場の整備
- ③3人目以降の出産や30歳代の出産の奨励
- ④出産・子育てを支援する医療体制の整備

施策 3 仕事と家庭の両立の支援

- ①固定的な性別役割分担意識の解消
- ②多様なニーズに対応する保育サービスの充実
- ③3世代同居の支援、祖父母世代に対する育児支援
- ④町内企業・就労者におけるワーク・ライフ・バランスの促進

施策 4 地域の特色を生かした教育の充実

- ①教育事業の充実
- ②図書館サービスの充実
- ③地域で子どもを育てる教育環境の整備
- ④廃校・休校施設等の有効活用

地域の魅力を生かした 住民主体のまちづくり — 地域力アッププロジェクト —

施策 1 住民参加のまちづくりの推進

- ①ポータランド市特別プロジェクトの推進
- ②住民参加ファシリテーターの養成
- ③若者の地域参加の促進

施策 2 地域資源を活用したまちの活性化

- ①人と環境にやさしいまちづくりの推進
- ②既存施設・空き家・遊休地・旧公共施設などを活用した交流や楽しみの場の創造
- ③自然環境を活かしたまちづくり
- ④農林業体験学習の活性化

施策 3 子ども・高齢者・障がい者が安心して暮らせる環境整備

- ①地域における生活基盤の整備（拠点・交通など）
- ②地域・集落における多世代交流と助け合い・支え合いの促進
- ③地域で高齢者・障害者を支える仕組みの構築
- ④夜間の小児科をはじめとする救急医療体制の確立
- ⑤地域防災力と災害対応力の強化による災害に強い体制の構築

有田川町

まち・ひと・しごと創生総合戦略

人口ビジョンの達成を目指して、平成31年度までの5年間に取り組む施策を示し、取り組みの方向性を行政・町民が共有するための計画です。

若年女性人口の減少が続き、消滅可能性都市のひとつに数えられる有田川町ですが、若い町職員が中心となって「女性が住みたいまちづくり」をはじめとする3つの重点プロジェクトにまとめました。